

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方に支えられていることが多く、地域の一員として役に立つ、還元が出来ていないように思う。互いの更なる理解を深める機会が不足している。	地域との相互交流を図る。	地域の自治会、地域包括と協力してグループホームの見学会、介護相談会などを今年度中に開催する。 地域の方の集いの場として開放してホームが地域に有効活用してもらえるような企画を考える。	12ヶ月
2	49	開所して5年が経ち、入居者様の中にはADLの低下が見られ、それと比例して全体的に遠近問わず、外出の機会も減少している。元気な入居者様もおられるので外出頻度は一律でなくても良いと思われる。	個々の入居者様に応じた外出支援の機会を増やす。	入居者様のニーズをアセスメントして個々の希望に沿った、外出の実現に向けて入居者担当スタッフがプランを策定、実施する。 近隣への日々の散歩を増やして地域資源(人、物など)に関わる機会を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。